

ラモン・ローマンズ氏による パーカッション マリンバ マスタークラス

日時：2018年4月16日（月）
15：00～

場所：名古屋音楽大学 博間館4F
めいおんホール

料金：無料／申込不要（一般の方も聴講可）



ラモン・ローマンズ Ramon Lormans

1984年オランダ生まれのラモン・ローマンズは現在、最も引く手あまたのマリンバ奏者だ。彼の情熱的で真摯な演奏は、聴衆を感動させる。

彼はオランダのすべての主要な会場で演奏し、アントワープ、ベルリン、ブルージュ、デトモルト、ドノウエッセンゲン、エル・エスピナル、ヘルシンキ、ケルン、クラクフ、ローザンヌ、ルーヴェン、ルクセンブルク、ニューヨーク、パリ、サンクトペテルブルク、トビリシでマスタークラスをした。

彼はTEMKOという名前の小さな室内メタルバンドの創始者で、マリンバ奏者兼打楽器奏者だ。また、Eva van Grinsvenとサクソと撥のデュオを始めた。この他にTheatre Hotel Courageの音楽リーダーだ。また、安倍圭子マリンバ・オーケストラのゲスト演奏家だ。

彼は2004年のプリンセス・クリスティーナ・コンクール、2006年のTromp International、2007年にInternational Chamber Music Almere、2008年にVriendenkrans Competition Concertgebouw、2012年にthe Grachtenfestival Prizeで優勝した。

彼は2007年にアムステルダム音楽院のマリンバと室内楽の先生になり、2015年以降、彼は同様に同じ機能でロッテルダムのCodarts学会で任命された。

2005年、彼はVincent HoudijkとPercussion Friendsという名前の国際的な打楽器アカデミーを始めた。彼の多くの生徒たちは、世界中の主要なオーケストラで働いたり、主要なアンサンブルで演奏している。

【名古屋駅から名古屋音楽大学への交通アクセス】

- ①バスでお越しの場合：バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行きで15分、「鴨付町」下車すぐ。
- ②地下鉄＋バスでお越しの場合：地下鉄東山線「高畑」行きで7分、「中村公園」下車。
中村公園バスターミナルから市バス中村13号系統「稲西車庫」行きで5分、「鴨付町」下車すぐ。

※駐車場はございませんので公共交通機関でお越しください。

問合せ先：名古屋音楽大学 052-411-1116 高藤 摩紀（たかふじ まき）